

国内の小児における肺炎球菌莢膜血清型の疫学的検討 研究計画書 変更一覧 (4.0版→5.0版)

頁	項目	4.0版 (作成日 2014年12月01日)	5.0版 (作成日 2015年09月10日)	変更理由
6	5. 肺炎球菌 莢膜血清型 の同定	<p>5.3 測定項目</p> <p>：</p> <p>1) MIC (PCG、CTX、EM、MEPM、LVFX の 5 剤)</p> <p>2) 肺炎球菌莢膜血清型 (血清型 1, 2, 3, 4, 5, 6A, 6B, 6C, 6D, 7F, 8, 9N, 9V, 10A, 11A, 12F, 14, 15A, 15B/C, 15F, 17E, 18C, 19A, 19F, 20, 22F, 23F, 33F)</p> <p>3) 肺炎球菌株の MLST (Multilocus sequence typing)</p> <p>【設定根拠】</p> <p>1) MICに上げた抗生物質は、各系統で代表的な薬剤を選択した。</p> <p>2) 血清型の種類は、23 価肺炎球菌ワクチンとこれに含まれていない血清型 6A, 6C, 6D を選択した。また、非ワクチン血清型として血清型 15 の増加傾向がみられること、および変異が起り易い 15B/C を正確に検出する必要があることから、<u>15A, 15B/C, 15F の血清型を追加した。</u></p> <p>3) 流行している血清型の Clonarity を確認するために、回収される血清型をモニタリングしながら血清型を選択し分析することとした。</p>	<p>5.3 測定項目</p> <p>：</p> <p>1) MIC (PCG、CTX、EM、MEPM、LVFX の 5 剤)</p> <p>2) 肺炎球菌莢膜血清型 (血清型 1, 3, 6A, 6B, 6C, 6D, 7C, 7F, 9V, 10A, 11A, 12F, 14, 15A, 15B/C, 18C, 19A, 19F, 20, 22F, 23A, 23F, 24B, 24F, 34, 33F, 35B, 37, 38)</p> <p>3) 肺炎球菌株の MLST (Multilocus sequence typing)</p> <p>【設定根拠】</p> <p>1) MICに上げた抗生物質は、各系統で代表的な薬剤を選択した。</p> <p>2) 血清型の種類は、23 価肺炎球菌ワクチンの血清型を基本とし、これまでの累積データをもとに検出率の低い <u>2, 4, 5, 8, 9N, 15F, 17F は本研究の対象から除外する。なお、非ワクチン血清型として 6A, 6C, 6D, 15A, 15B/C, に加え、増加傾向にある 7C, 23A, 24B, 24F, 34, 35B, 37, 38 を追加する。なお、今後も、血清型分布の動向により、測定血清型の見直しを行う可能性がある。</u></p> <p>3) 流行している血清型の Clonarity を確認するために、回収される血清型をモニタリングしながら血清型を選択し分析することとした。</p>	<p>13 価肺炎球菌 ワクチン導入 後、検出される 血清型に対応 するため</p> <p>除外: 2, 4, 5, 8, 9N, 15F, 17F</p> <p>追加: 7C, 23A, 24B, 24F, 34, 35B, 37, 38</p>